



## Implementing Secure Solutions with Virtual Private Networks v1.0 (300-730)

**試験概要:** Implementing Secure Solutions with Virtual Private Networks v1.0 (SVPN 300-730) は、CCNP Security 認定に関する試験であり、試験時間は 90 分です。この試験では、セキュアな通信、アーキテクチャ、およびトラブルシューティングなど、VPN (Virtual Private Network) ソリューションでセキュリティ保護されたリモート通信の実装に関する受験者の知識が問われます。本試験の受験対策として、Implementing Secure Solutions with Virtual Private Networks コースの受講をお勧めします。

次に、この試験の一般的な出題内容を示します。ただし、試験によっては、ここに示されていない関連項目も出題される場合があります。試験内容をより適切に反映し、明確にするために、次のガイドラインは予告なく変更されることがあります。

- 15%**    **1.0**    **ルータまたはファイアウォール上のサイト間 VPN (Virtual Private Networks)**
  - 1.1    GETVPN の説明
  - 1.2    DMVPN の実装 (ハブアンドスポーク型とスポークツースポーク型。IPv4 と IPv6 の両方)
  - 1.3    FlexVPN の実装 (ハブアンドスポーク型。IPv4 と IPv6 の両方。ローカル AAA を使用)
  
- 20%**    **2.0**    **リモート アクセス VPN**
  - 2.1    ASA およびルータ上での AnyConnect IKEv2 の実装
  - 2.2    ASA およびルータ上での AnyConnect SSLVPN の実装
  - 2.3    ASA およびルータ上でのクライアントレス SSLVPN の実装
  - 2.4    ルータ上での Flex VPN の実装
  
- 35%**    **3.0**    **ASDM および CLI を使用したトラブルシューティング**
  - 3.1    IPsec のトラブルシューティング
  - 3.2    DMVPN のトラブルシューティング
  - 3.3    FlexVPN のトラブルシューティング
  - 3.4    ASA およびルータ上での AnyConnect IKEv2 および SSL VPN のトラブルシューティング
  - 3.5    ASA およびルータ上でのクライアントレス SSLVPN のトラブルシューティング
  
- 30%**    **4.0**    **セキュア通信アーキテクチャ**
  - 4.1    サイト間 VPN ソリューションにおける GETVPN、FlexVPN、DMVPN、および IPsec の機能コンポーネントの特定
  
  - 4.2    リモート アクセス VPN ソリューションにおける FlexVPN、IPsec、およびクライアントレス SSL の機能コンポーネントの特定
  
  - 4.3    サイト間 VPN ソリューション用のコンフィギュレーション出力に基づいた VPN テクノロジーの特定

- 4.4 リモート アクセス VPN ソリューション用のコンフィグレーション出力に基づいた VPN テクノロジーの特定
- 4.5 リモート アクセス VPN ソリューションのスプリットトンネリングの要件の特定
- 4.6 サイト間 VPN ソリューションの設計
  - 4.6.a 機能的要件に基づいた VNP テクノロジーの検討事項
  - 4.6.b ハイアベイラビリティの検討事項
- 4.7 リモート アクセス VPN ソリューションの設計
  - 4.7.a 機能的要件に基づいた VNP テクノロジーの検討事項
  - 4.7.b ハイアベイラビリティの検討事項
  - 4.7.c クライアントレス SSL ブラウザおよびクライアントの検討事項と要件
- 4.8 ECC(Elliptic Curve Cryptography)のアルゴリズムの特定